

生活習慣病の予防のために

生活習慣病は、「食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発症・進行に関与する疾患群」のことを指しており、糖尿病や高血圧症、脂質異常症などが含まれるとされています。



武蔵野市 保険年金課

〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28
0422-60-1834

あなたの 健康診査結果 に関するお知らせ



大切なあなたの健康を守るための
重要なお知らせです。



武蔵野市 保険年金課

内容を
ご確認ください。

自覚症状がないから大丈夫！ と思っていないですか？

令和5(2023)年度健康診断の結果、要注意の数値があり、

生活習慣病が疑われる方に
通知をしています。

高血圧

高血圧が続くと血管が硬くなり、脳卒中の可能性が高まります。

脂質異常症

悪玉コレステロールや中性脂肪が高い状態が続くことで血管が硬くなり、脳卒中の可能性が高まります。

高血糖

高血糖状態が続くと糖尿病等を発症し、最悪の場合、失明や透析となることがあります。

心臓病

狭心症
心筋梗塞

脳卒中

脳梗塞
脳出血

腎不全

このお知らせは令和5(2023)年度健康診断の結果に基準値を超える数値があり、令和6(2024)年2月までに医療機関を受診していない方を対象にお送りしています。
このお知らせと行き違いで既に受診済みの際は何卒ご容赦ください。



令和5年度のあなたの健康診断結果

に**要注意**な数値があります。



健診の結果表またはこのお知らせを持参し、お近くの内科に
早めに受診してください。

厚生労働省 標準的な健診・保健指導プログラム「健診検査項目の保健指導判定値及び受診勧奨判定値」をもとに改変

検査項目(基準値)		検査結果(検査値)	リスク低	リスクあり	リスク大
血糖	血糖 (100mg/dl未満)			100	126
	ヘモグロビンA1c (5.6%未満)			5.6	6.5
腎機能	eGFR※ (60ml/分/1.73㎡以上)			60未満	45未満
	尿蛋白 (-)			±	++

血糖：血液内のブドウ糖の濃度を示し、数値が高い場合には、糖尿病や膵臓癌の可能性がります。
ヘモグロビンA1c：過去1～2ヶ月の血糖の状態を示し、6.5%以上かつ(空腹時)血糖値が126mg/dl以上の場合には糖尿病と判断されます。
eGFR：腎臓のろ過・排泄能力を表す数値です。数値が低いと腎臓の機能が低下しており、慢性腎臓病等の可能性があります。
尿蛋白：多くのたんぱく質が尿に含まれている場合には、腎機能の低下を意味しており、慢性腎臓病等の可能性があります。

あなたはCKD(慢性腎臓病)のリスクがあります

CKDを放置しておくと、
将来大変なことに！

CKDは初期には自覚症状はほとんどなく、気づいた時には病気が悪化していることが多く、いったん病気が悪化してしまうと元には戻りません。

